



TDA02-B2 サウンドアップキット 取扱いマニュアル



ご使用前に必ず本書を良くお読み頂き、正しくお使い下さい。
また、本書を紛失しないよう大切に保管して下さい。

安全上のご注意

- JOYN smart station本体「J001-BK」に付属されている取扱説明書を必ず併用し、安全上のご注意を良くお読みになってから、取付作業を行って下さい。
- 本マニュアルに従って、正しく作業を行って下さい。指定以外の取付方法・部品の使用は、事故やけがの原因となる場合があります、その場合当社では一切の責任を負いかねます。
- 必ず、本製品および、J001-BK付属の部品を、指定通りにご使用下さい。指定外の部品を使用すると、機器内部・外部、そのほか部品を傷めたり、固定が外れたりして危険です。

作業前に必ずご確認ください

- 作業の際は、バッテリーの⊖マイナス端子を外して作業を行って下さい。通電状態のまま作業を行うと、ショートによる機器破損の原因になります。
- 傷防止のため、作業部周辺・着脱部品は、カバーや保護テープで保護して下さい。

はじめに

下記をご了承ください。

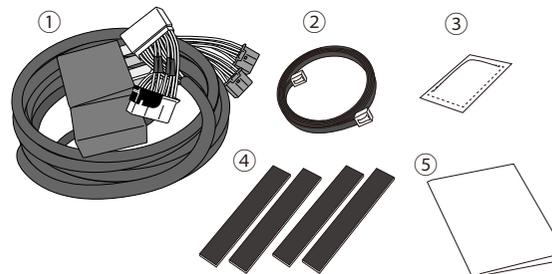
J001-BKには、Bluetoothのないナビ・オーディオへの機能追加ができるようにBluetooth機能が搭載されています。T-Connect SDナビにはBluetooth機能があるため不要な機能です。別紙「初期設定」の説明に従ってご使用下さい。

モードの切り替えによりJ001-BKのBluetooth機能の使用は可能ですが、Bluetoothモード時は、T-Connect SDナビからの信号入力遮断され、T-Connect SDナビの音声が出なくなります。ご了承ください。(Bluetooth機能は、別途J001-BK付属の取扱説明書をご覧ください。)

J001-BK装着後は、ナビ音声・ETC・操作音の音量が大きくなります。T-Connect SDナビの設定画面から各音声案内の音量設定を調節して下さい。

構成部品一覧

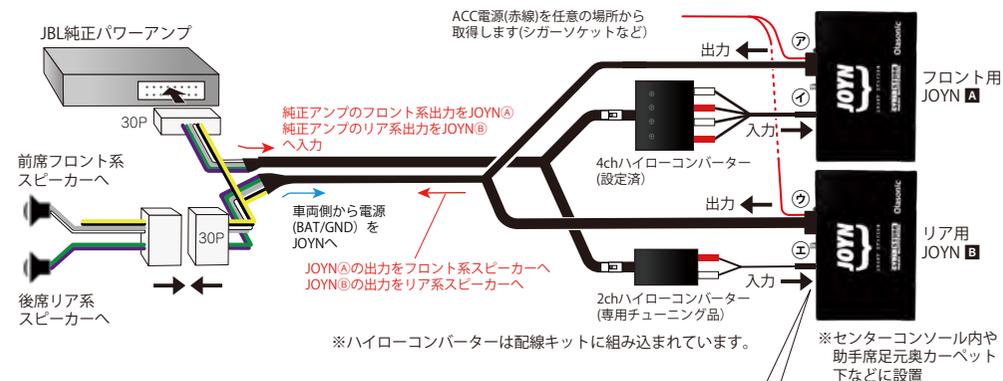
※J001-BK JOYN本体・コントローラー別途



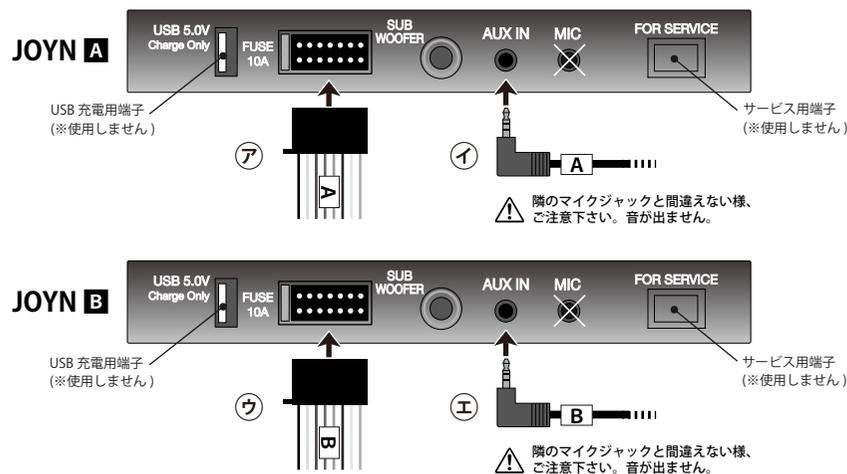
- ① サウンドアップハーネス
- ② コントローラー接続用LANケーブル
- ③ 脱脂クリーナー
- ④ マジックテープ(オスメス)
- ⑤ 取扱説明書各種

構成部品と接続の説明

TDA02-B2 接続概略図 TDA02-B2 サウンドアップキット配線 全長 1.5m



本体背面の接続・・・A・Bのタグをご確認の上接続して下さい。



TDA02-B2参考取付手順書①

※本書に記載の配線取り回しや各パーツの設置場所は弊社推奨であり、この限りではございません。

※本書は弊社製品のお取付を推奨方法でご説明しているものであり、人体・車両への安全性や責任を保証するものではありません。

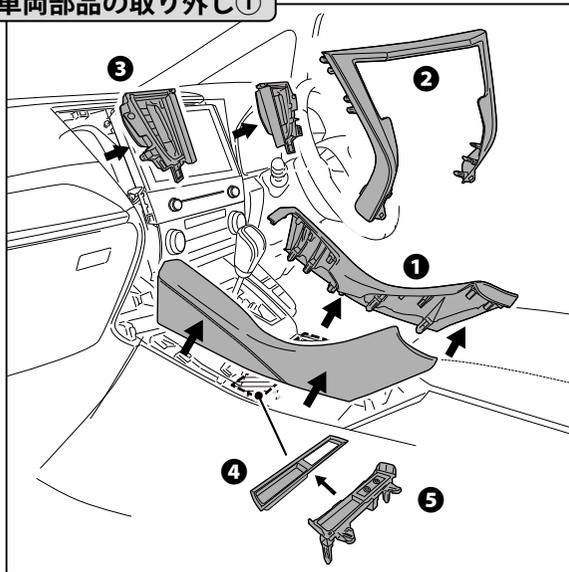
⚠ 作業前に必ず取扱いマニュアルの安全上の注意をお読みになってから作業を行って下さい。

⚠ 傷防止のため、作業部周辺・着脱部品は、カバーや保護テープで保護して下さい。

【必要工具】 ・内張剥がし ・10mmソケットレンチ又はラチェット
・⊕ドライバー ・⊖ドライバー ・保護テープ ・保護用布

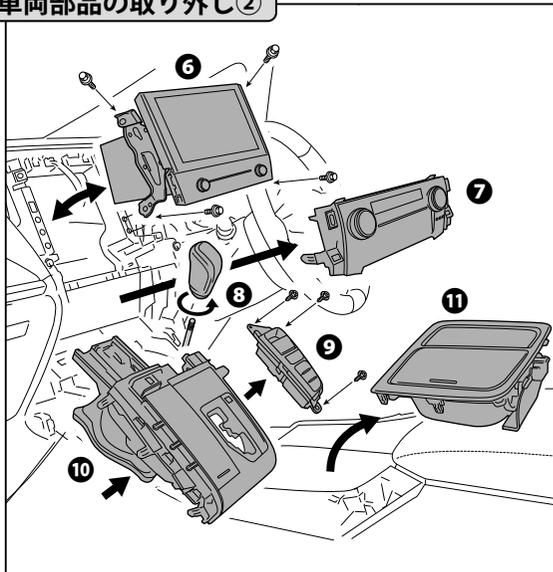
<ハイグレードコンソールボックスの場合> 純正JBLアンプにアクセスするために車両部品を取り外します

車両部品の取り外し①



- ① クラスタースイドパネル左右 (クリップ&ツメ)
- ② センタークラスタガーニッシュ (ツメ)
- ③ エアコン送風口 (ツメ)
- ④ シートヒータースイッチベゼル (はめ込み)
- ⑤ シートヒータースイッチパネル (ツメ・コネクタ)

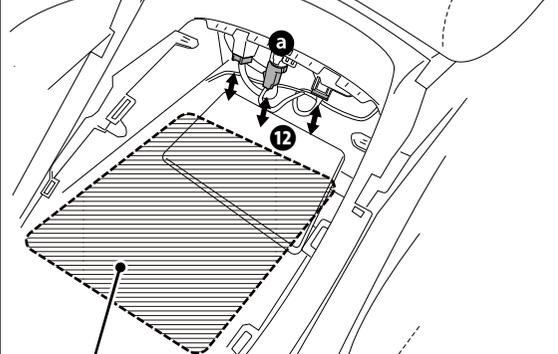
車両部品の取り外し②



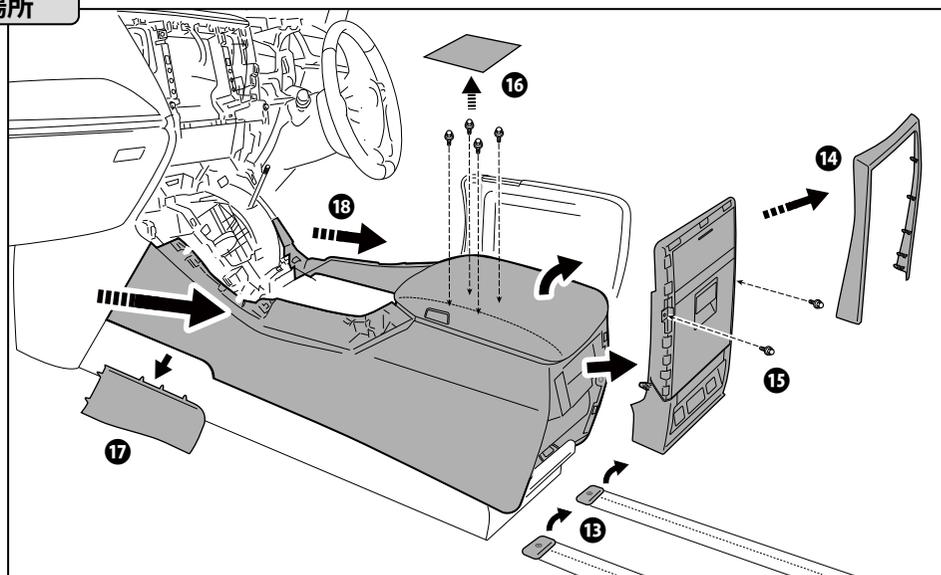
- ⑥ ナビ (ボルト4本&クリップ)
※ナビを一旦浮かせ、エアコンユニットを引き出したら戻しておきます。コネクタ類は外しません。
- ⑦ エアコンユニット (ツメ・コネクタ)
- ⑧ シフトノブ (シフトブーツを外し、左廻し)
- ⑨ スイッチパネル (ボルト3本&クリップ・コネクタ)
- ⑩ シフトパネル (ツメ・コネクタ)
- ⑪ コンソールパネル(ドリンクホルダー) (ツメ)

車両部品の取り外し③・ACC電源取得場所・設置場所

- ⑫ コンソールパネル開口部後方のコネクタを抜きます。
⑨のシガーソケット配線から、JOYN本体のACC電源を取ります。(※サウンドアップキット配線の赤線)



コンソールパネル下にJOYN本体を設置できます。
※設置場所は任意です。シート下や、助手席足元奥のカーペット下など設置可能な場所をお選び下さい。



- ⑬ フロアカーペットカバー(シートレール先端)
※フロアカーペットを浮かるために外します。
- ⑭ コンソールリヤエンドパネルガーニッシュ (ツメ)
- ⑮ コンソールリヤエンドパネル (ボルト2本・ツメ・コネクタ)
- ⑯ コンソールボックスカーペット (※カーペットをめくり内部のボルト4本外す)
- ⑰ コンソールサイドパネル左右 (ツメ)
- ⑱ コンソールボックスASSY (ツメ)
※後席側に引き抜きます。

TDA02-B2参考取付手順書②

※本書に記載の配線取り回しや各パーツの設置場所は弊社推奨であり、この限りではございません。

※本書は弊社製品のお取付を推奨方法でご説明しているものであり、人体・車両への安全性や責任を保証するものではありません。

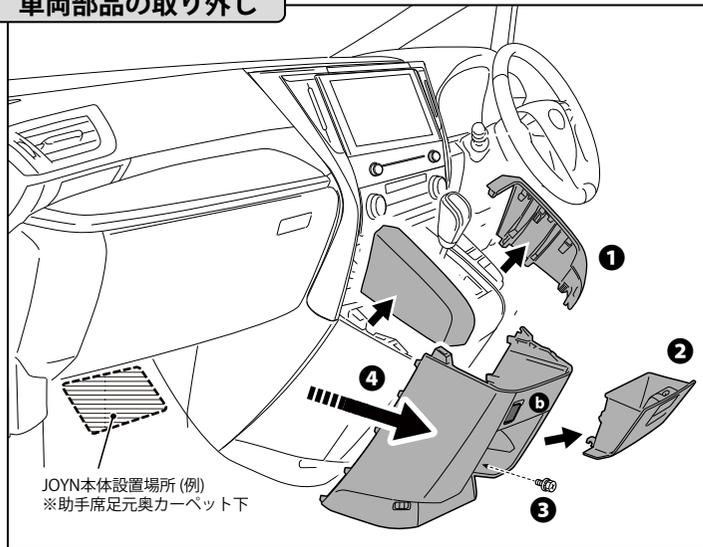
⚠ 作業前に必ず取扱いマニュアルの安全上の注意をお読みになってから作業を行ってください。

⚠ 傷防止のため、作業部周辺・着脱部品は、カバーや保護テープで保護して下さい。

【必要工具】 ・内張剥がし ・10mmソケットレンチ又はラチェット
・⊕ドライバー ・⊖ドライバー ・保護テープ ・保護用布

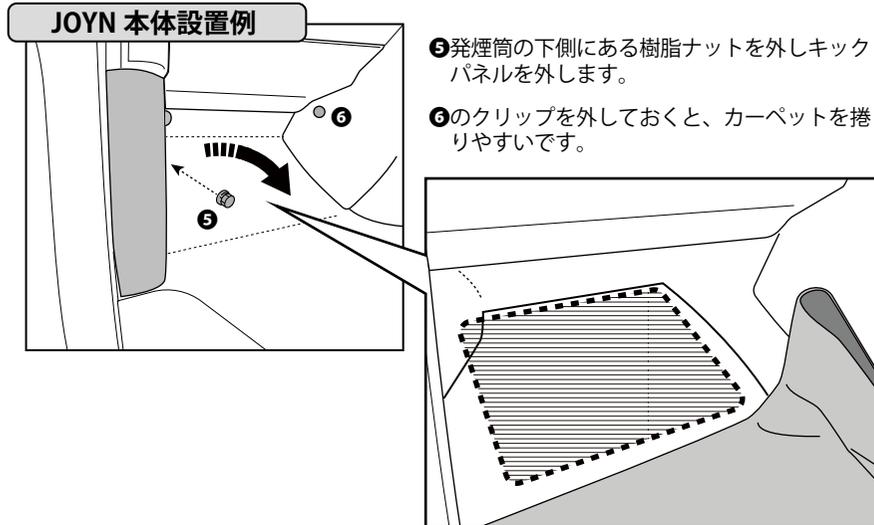
<スタンダードコンソールボックスの場合> 純正JBLアンプにアクセスするために車両部品を取り外します

車両部品の取り外し



- ① クラスタースイドパネル 左右 (クリップ・ツメ)
- ② 小物入れ (フック)
- ③ ボルト1本
- ④ フロントコンソール (クリップ・ツメ・シガーソケットコネクタ)
- ⑤ 外したシガーソケットのコネクタ配線からJOYN本体のACC電源を取ります。

JOYN 本体設置例



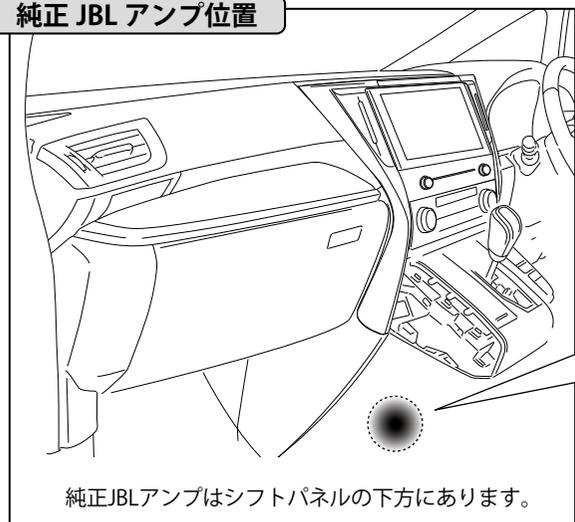
⑤ 発煙筒の下側にある樹脂ナットを外しキックパネルを外します。

⑥ のクリップを外しておく、カーペットを捲りやすいです。

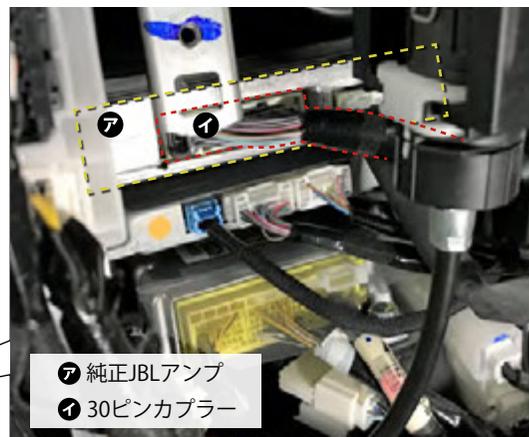
カーペット下のスチロールに付属のマジックテープで固定します。

<純正JBLアンプとの接続 (ハイグレード・スタンダードコンソールボックス車共通)>

純正 JBL アンプ位置



純正JBLアンプはシフトパネルの下方にあります。



- ⑦ 純正JBLアンプ
- ① 30ピンケーブル

① 30ピンケーブルを外し、サウンドアップキット配線の30ピンケーブルオス・メスをそれぞれ接続します。
※取扱マニュアル参照

ケーブルロック解除方法



指でロックを解除できない場合は、細いマイナスドライバーなどで、ロック側面からツメを押し、ロック(黒い部分)を引いて下さい。
ロックによるテコの原理でケーブルを抜く事ができます。

本体側の接続は「取扱いマニュアル」をご参照下さい。

「接続後について」次ページへ続く→

TDA02-B2 接続後および機能について

<接続後について>

本体とコントローラー接続・初期設定



JOYN **A**・**B**それぞれに、
付属LANケーブルでコントローラーを接続し、初期設定と動作確認を行って下さい。
※JOYN初期設定は別紙「サウンドアップキット接続後の初期設定」をご確認下さい。

⚠ **コントローラーは通電前に接続してください。**

通電後に接続すると保護機能が働き、コントローラーが点灯せず機能しません。
その場合は、J001-BKの電源コネクタを抜き、先にコントローラーを接続した後、
再度、電源コネクタを挿し直し通電して下さい。

初期設定後コントローラーは外します。

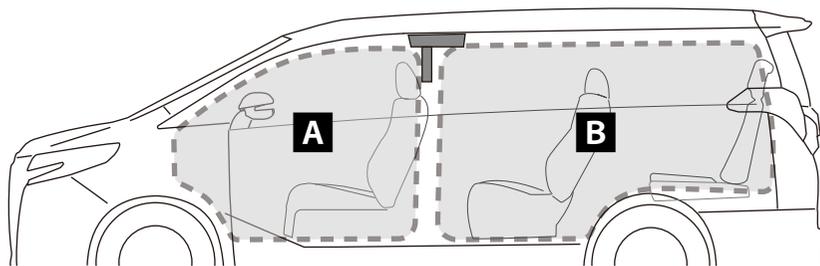
初期設定後、コントローラーを外しても最後に行ったvol.・groove設定を記憶し、その設定のまま起動します。

<機能について>

【後席独立機能[※]に対応】

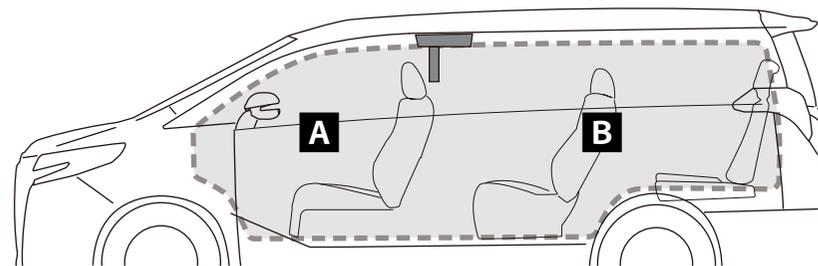
※後席独立機能は「13.3インチリアシートエンターテインメントシステム」の、前後で異なるAVソースが再生可能な機能です。

フロント系統の入出力に JOYN **A**、リア系統の入出力に JOYN **B** を使い、
前後マルチアンプ化によって、後席独立機能の持つ前後で異なる AV ソースの再生が可能です。



異なる AV ソースを再生できる後席独立機能を、前席・後席ともに JOYN 音質で
お楽しみいただけます。

さらに、JOYN 1 台使いではできなかった前後フェダー調整も可能になります。



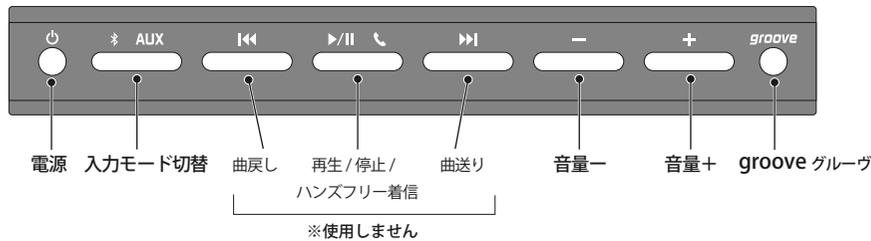
前後同一の AV ソース再生時も、
JOYN 1 台の場合に比べ、マルチアンプ化によりスピーカードライブ力がアップして
いる為、同一 AV ソース再生時も、立ち上がりや締りが良い、より明瞭なサウンドに。

TDA02-B2サウンドアップキット接続後の初期設定

- サウンドアップハーネス接続後、コントローラーを付属のLANで接続します。
- JOYN本体 **A**・**B** 共にコントローラー接続後、通电して以下の手順を行います。
- JOYN本体 **A**・**B** 共に、同じ設定を行って下さい。

コントローラー表示について

※表示は電源が入ると点灯します。



電源ボタンについて…長押しでON・OFFができます。通常ACC/IGONで起動する為、基本的に使用しません。

設定は、以下①→②→③の手順で行います。

① 入力モード切替

※ **AUX** ボタンを押し「AUX」モードに切り替えます。



AUX表示が赤点灯します。

Bluetoothのないナビ・オーディオへの機能追加ができるように、本機にはBluetooth機能が搭載されています。T-Connect SDナビにはBluetooth機能がある為、不要な機能ですが、工場出荷状態がBluetooth接続モードになっていますので、入力モードを切り替えてご使用ください。

⚠️ ご注意

Bluetooth接続モード時は、JBLアンプからの信号入力遮断されT-Connect SDナビ側の音声が出ません。必ずモードを切り替えて下さい。

② 音量(ゲイン)設定

推奨設定の「25」に設定

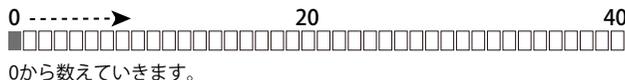
音量+ボタンで25に合わせます(音量ステップ数は40がMAX・工場出荷時は20になっています)



※音量設定後はナビオーディオ側で音量調整して下さい。

ボリュームの確認方法 音量に数字表示がありません。音量位置の確認は下記をご参照下さい。

「-」ボタンを回数押し/長押しを続けると「-表示」が点滅… vol. 0 (min)
 「+」ボタンを押し続けると「+表示」が点滅 …………… vol.40 (max)



③ groove設定

推奨設定の「ラウドネス」に設定

工場出荷時の状態は「フラット」です。状態はイルミの点灯状態で確認して下さい。



groove機能は、J001-BKにプリセットされているイコライジング機能です。

アドバイス

走行中も気持ちよく聴こえの良いラウドネスがおすすめ。

初期設定後の音調整はナビオーディオの音設定(イコライザー)で行って下さい。



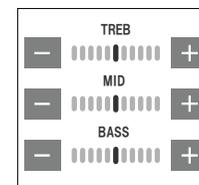
推奨設定 (弊社推奨設定です。お好みに合わないときは調整してください。)

J001-BK JOYN 本体 **A**・**B** 共に

JOYN音量 **vol.25** / JOYN grooveモード **ラウドネス**

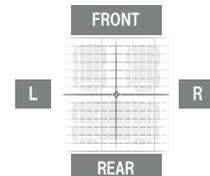
ナビオーディオ「音設定」

イコライザー設定



フラット

フェーダー/バランス



センター

上記推奨ですが、イコライザー・フェーダーバランスをお好みで調整して下さい。

初期設定後コントローラーは外します。

初期設定後、コントローラーを外しても最後に行ったvol・groove設定を記憶し、その設定のまま起動します。